

■大崎町教育委員会、教育委員による学校訪問が行われました。

町内各小中学校で町教育委員会、教育委員による学校訪問を順次行いました。(大丸小学校は9月に実施予定)

それぞれ特色を生かした学校づくりに取り組んでおります。

11月の県民週間では、町民のみなさんにも参観していただく予定です。



中沖小での訪問の様子

■大崎中学校合唱コンクールをライブ配信

7月7日(水)、大崎中学校で合唱コンクールが行われ、その様子を町教委が保有するチャンネルで、視聴者を限定したライブ配信をしました。

配信を視聴された保護者からは、「どのクラスも一生懸命に取り組んだ成果が見られ、美しい歌声を聞かせていただきました。」という感想をいただきました。



町教委職員が配信している様子

■令和3年度就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定試験(中卒認定)のお知らせ

・出願期間 令和3年7月5日(月)から9月3日(金)まで
(注)9月3日(金)の消印有効

・試験日 令和3年10月21日(木)

詳しくは、以下のホームページを御覧ください。

○ 県教育委員会ホームページ ○ 文部科学省ホームページ

まぶの窓おしの庭

スマホと本と

No.65 大崎町教育委員会 管理課

教育相談員 平原 祐子

ある日の夕方、電車の中でのことです。場所は神戸辺りだったでしょうか。若いご夫婦と4歳ぐらいの女の子、小さい赤ちゃんが乗っていました。ぐずり始めた赤ちゃんのためにパパが出してきたのはスマホでした。見ていた映像は分からなかったのですが、泣き出すことはありませんでした。「いい考え」とちょっと感心しました。でも、家で泣き出しそうなときは、抱っこして絵本を読んであげて欲しいなとも思いました。

この家族には伝えることができませんでしたが、「赤ちゃんが泣きやむ」という素敵な本をここでご紹介しましょう。『もいもい』と言います。東大ラボで赤ちゃんに協力してもらいながら作られたというこの本。赤ちゃんが大好きな絵本で、泣き止め効果も絶大と言います。「ほんとかな」と思われたら、どうぞスマホで検索してみてくださいね。…ほんとに。なんとスマホの便利なこと!

私自身はと言いますと、スマホも本も両方手放せないなあ、と思っています。姫路から志布志の実家に戻り、早10年目。映画をはじめ文化的なものには遠くなってしまいましたが、図書館が身近にあることに心から感謝しています。目下せっせと通っては楽しませてもらっています。

最近のヒットは「建築家になりたい君へ」隈研吾著。そうです。国立競技場を設計されたあの隈さんです。「14歳の世渡り術 中学生から大人まで」とあります。もう1冊ぐらいあげましょうか。「あんときのRADWIMPS」渡辺雅敏著。実はRADWIMPSの存在、全く知らなかったのです。読み終えてスマホで検索。NHKの18祭で作られた作品「正解」これがなかなか感動でした。と、こんなふうに、スマホと本は両方とも当分手放せそうにありません。

